

帯小の窓



帯広市立帯広小学校
Obihiro Obihiro
Elementary School
平成30年3月23日
NO 32

学校力向上

「教育の成果を子どもの姿で示し 家庭・地域との信頼ときずなをさらに深める」

居心地のよい環境づくり

卒業・修了おめでとうございます

「1年間のご支援ご協力 ありがとうございました。」 校長 石井 範之

卒業・修了の日を迎えました。6年生は、一年間、『学校の顔』としてあらゆる場面でリーダーシップを発揮してくれました。また、1年生は、後輩を迎える意識とともに、自信あふれる言動が数多く見られるようになってきました。2年生から5年生も学年末の様々な取組の様子から、学年にふさわしい成長を実感することができました。学校生活は、心動かす出来事の連続ですが、いつしか日常生活にも、そのような体験が生かされていることと思います。春休み、ご家庭でも、『頑張ったこと』『できるようになったこと』をお子さんとともに振り返り、努力や成長を確認していただきたいと思います。

さて、残雪があるとはいえ、時折の日差しに春の訪れを感じる今日は、第121回卒業式でした。6年生にとっては、小学校生活の大きな節目であり、晴れの日の最後の授業で

でした。立派に成長した姿を堂々と見せてくれました。また、修了の日を迎えた在校生の頑張りにも大きな成長を感じました。

ある人は、『人には感動が必要だ。誰でも何かに感動した時には、理屈抜きに生きていてよかったと思う。小さな感動をつなぎ合わせて人生をつくる時、人はめったに自分の人生を投げ出したりはしない。どんなに辛いことがあってもその体験を思い出せば、多少なりとも元気がわいてくる』と言います。子どもたちには、これまでの感動の経験を糧に、中学校生活や新しい学年でも様々なことにチャレンジしてほしいと願っています。お子さんの卒業・修了、誠におめでとうございます。

また、保護者の皆様や地域の方々のご協力とご支援に感謝申し上げますとともに、これからも本校の子どもたちのために、力強いご支援をよろしくお願いいたします。

転出・退職 職員ごあいさつ

～5名の職員が転出・退職します。～



◆ 転 出 ◆

渡辺教浩 教頭

校長として帯広市立栄小学校へ

帯広小学校に赴任し、あっという間に3年間が過ぎてしまいました。その間、保護者・地域の皆様には多大なるご支援ご協力をいただき、教頭職をなんとか務めることができました。大変お世話になりました。4月からは、帯広市立栄小学校の校長として勤務することになりました。重責に負けないように頑張りたいと思います。

佐藤敬示 教諭

文部科学省シニア派遣事業で台中日本人学校(台湾)へ

巡回教員と授業改善推進チームとして、中学年を中心にして子どもたちと関わってきました。学びに向かう姿勢や笑顔は、帯広小学校の宝物だと思います。この宝物を大切にしながら、より一層飛躍されることを祈念しております。大変お世話になりました。ありがとうございます。

藤田賢治 教諭

帯広市立柏小学校へ

大好きな帯広小学校。私の心の中は7年間の楽しい思い出がいっぱいです。運動会学芸会などで輝く児童の姿をみて、元気をいただきました。この元気をもって次の学校で頑張ります。今後も「笑顔あふれる」学校で、「未来かがやく」ことを願っています。児童、保護者、地域のみなさん、大変お世話になりました。

合田真晃 教諭

教頭として帯広市立花園小学校へ

33歳の時に帯広小学校に赴任してから12年。これまでに出会ったたくさんの子どもたち、そして保護者のみなさんのおかげで今の自分があります。これからは新しい学校で、新しい立場での毎日になりますが、帯広小学校に負けないすてきな学校をつくって生きていきたいです。12年間、本当にありがとうございました。

◆ 退職 ◆

津久井孝典 校務員

一年の短い間でしたが、皆様の温かいご支援をいただき退職を迎えることができ感謝しています。これからは、家族と共に楽しく人生を送りたいと思います。皆様のご健勝とご活躍をお祈りしています。

4月からお休みします。

草野麻紀 教諭

お子さんの出産とその後の育児のために、新年度スタートからしばらく（1年以上）お休みすることになります。

これまで、こまめび学級で主に低学年児童を中心に指導支援にあたってくれていた先生です。保護者のみなさんにもお知らせするとともにご理解の程よろしく願いいたします。



春休み 心のゆるみに 気をつけて！！

◆ 学習・運動・手伝いを中心に生活リズムを意識しよう！

- ① 復習中心の学習計画を実現するために、早寝・早起き・朝ごはんで生活リズムをつくる。
- ② 家族の一員として家の仕事を分担して実行する。
- ③ 出かけるときは必ず行き先や帰る時刻を家の人に伝え、午後5時までには家に帰る。

◆ 安全な生活をしよう！

- ① 道路への飛び出しや車の前後の横断は絶対にしない。（左右の確認をしっかりとる。）
- ② 必ず信号や横断歩道のあるところを渡るようにする。
- ③ 軒下の落雪、道路の雪山に注意。川には近づかない。
- ④ 知らない人について行ったり、車に乗ったりしない。
- ⑤ ストーブやガスの火には十分に気をつける。火遊びをしたり、勝手に使ったりしない。

◆ その他のきまりなど

- ① ゲームセンター・カラオケボックスへの出入りは保護者同伴のみ。（子どもだけでいると市街では補導の対象になります。）
- ② 公共施設の利用は保護者の許可を得る。夜の外出は保護者の同伴が必要。

新しい学年のスタート準備の大切な休みです！



… 学校へご用の方は …

春休み中、学校に連絡される場合は、直接学校にお越し下さるか、下記までお電話ください！（土・日は除く）

8:05～16:35 ☎ 22-1424

FAX 22-1465

